

## 「生理の貧困」取り組み強化を!



経済的な理由で生理用品を購入できない女性や女の子がいます。いま「生理の貧困」についての取り組みが始まっています。

地方公共団体では、防災備蓄や予算措置、住民からの寄付等を活用した生理用品の無料配布の取り組みが始まっています。

内閣府の男女共同参画局のHpには、「生理の貧困」に係る地方公共団体の取組(2021年5月19日現在) [PDF形式:513KB]に各地の取り組みが掲載されています。

それによると全国出255自治体が「生理の貧困」に関する取り組みを実施。調達元は防災備蓄184件、予算措置55件、寄付など44件です。愛知県では23自治体を実施。うち19自治体が防災備蓄から調達しています。

恒常的な取り組みになるよう、来年度の予算要望などの機会をとらえて働きかけを強めましょう。

国の交付金も活用できます。

### 地域女性活躍推進交付金(拡充)

内閣府男女共同参画局では、「地域女性活躍推進交付金」に新たに設けました「つながりサポート型」において、地方公共団体が、NPOなどの民間団体に委託して、アウトリーチ型の相談支援や、関係機関・団体への同行支援、居場所の提供などを行う場合に、交付上限や補助率を通常より引き上げることとしています。この中で、女性や女の子たちへの寄り添った相談支援の一環として、生理用品の提供を行うことも可能にしました。

### 地域子供の未来応援交付金

内閣府子どもの貧困対策担当では、「地域子供の未来応援交付金」により、地方公共団体が、直接又はNPOなどの民間団体に委託して、子ども食堂や学習支援といった子供の居場所づくりなどの事業を行う場合に補助(補助率1/2)をしており、当該事業の中で、支援対象の貧困家庭の子供に生理用品の提供を行うことが可能です。なお、新たに設けた「つながりの場づくり緊急支援事業」として、NPOなどの民間団体へ委託する場合には、補助率を3/4へ引き上げました。



### 愛知県内の取り組み自治体

(5月19日現在内閣府まとめ)

自治体名	実施期間	配布数	調達元
名古屋市	4月20~27日	493セット	防災
豊橋市	5月7日~	1500パック	防災
岡崎市	4月21日~	1470パック	防災&寄付
一宮市	5月17日~	400パック+5500(学校)	防災
刈谷市	5月6日~	810パック	防災
豊田市	5月1日~30日	350セット	防災
安城市	5月7日~	1100セット	防災
蒲郡市	5月10日~	150セット	防災
常滑市	5月~未定	100セット	寄付
小牧市	4月21日~30日	200セット	防災
大府市	4月27日~	72セット	防災
知立市	5月20日~	150セット	防災&予算
尾張旭市	5月21日~今年度中	120セット	購入
高浜市	5月12日~	620包み	防災
田原市	4月19日~5月31日	120セット	防災
清須市	通年	15セット	予算
みよし市	5月下旬	30セット	防災
東郷町	5月中旬	2034パック	寄付
豊山町	4月13日~	500パック	防災
扶桑町	4月1日~6月30日	172セット	防災&寄付
大治町	通年	144セット	防災
武豊町	5月17日~	約200パック	防災
幸田町	5月24日~	236セット	防災

\*実施機関の~は無くなり次第終了

\*配布場所は様々 役所・社協・小中学校(トイレに設置=東郷町、保健室=尾張旭市や高浜市、豊橋市など)

よろしく  
お願いします

「生理の貧困」は、女性の人権問題として、また子どもの貧困問題として、など取り組むうえでいくつかの角度がありますが、トイレットペーパーと同じようにどこのトイレにも生理用品を設置することが要望の基本ではないでしょうか?

要請先は男女共同参画部局と教育委員会に。県委員会では関係団体と連携しつつ、高校への配置など、愛知県への要請も検討します。